

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年02月07日

計画の名称	鹿児島空港へのアクセス道路整備計画（交通拠点連携集中支援）												
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鹿児島県												
計画の目標	国内外の主要都市とを空の便で結ぶ南の玄関口鹿児島空港へのアクセス道路を集中的に整備することにより、鹿児島県内の物流の効率性・信頼性向上を支援し、さらなる産業活性化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,367	A	4,367	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H32末	H34末
1	道路整備により事業区間（鹿児島空港～国道223号間）の車両走行時間を1分短縮 道路整備による走行時間の短縮時間を算出 「道路整備による短縮時間」＝（改良後延長／将来速度）－（現況延長／現況速度）	0分	0分	1分
2	鹿児島空港における海外との輸出入額を82億円から103億円に増加（増加率：26%増） 鹿児島空港における輸出入額の増加 「鹿児島空港における輸出入額の増加率」＝（評価時点の輸出入額－平成29年の輸出入額）／平成29年の輸出入額	82億円	95億円	103億円

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

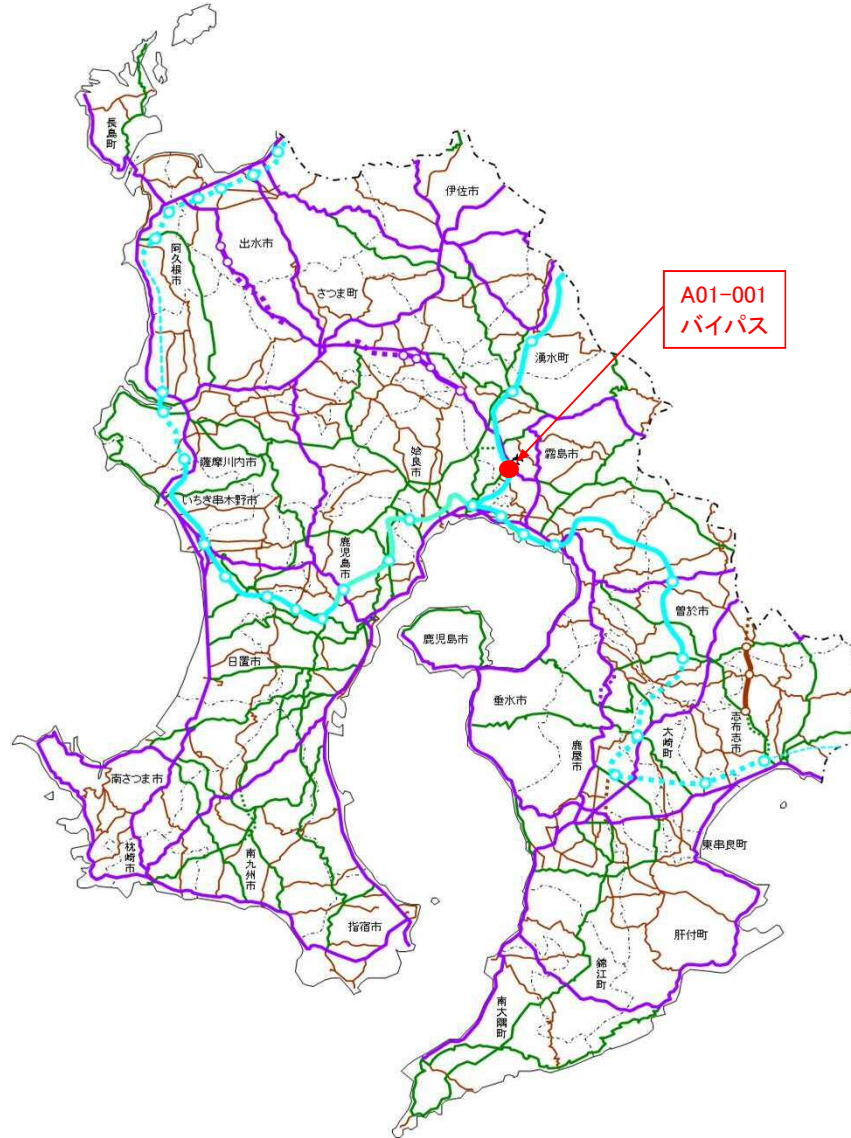
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	H32	H33	H34
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	84 鹿児島空港へのアクセス道路整備計画 (交通拠点連携集中支援)	交付対象	鹿児島県
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)		



事前評価チェックシート

計画の名称： 鹿児島空港へのアクセス道路整備計画（交通拠点連携集中支援）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している、	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体との調整が図られている。	○